九州大学ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センターは、本学卒業後渡米し、大成功をおさめたロバート・ファン博士の本学百周年記念寄付をきっかけに、旧ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーを抜本的に改組・再構築して2010年12月に設立されたアントレプレナーシップに関する本格的な教育・研究センターです。

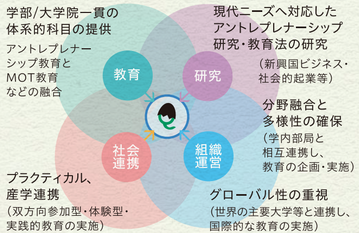
ロバート・ファン 博士
Dr. Robert T. Huang
シネックス・コーポレーション（SYNNEX Corporation）
創業者、前会長
九州大学 名誉博士

目標

1. アジアでトップクラスにランキングされる教育・研究組織を目指す
2. 世界を舞台に次代を担うグローバル・リーダーを育成する
3. 地域におけるアントレプレナーシップ醸成のハブを確立する

取組

■ QRECでは次の4点をベースに、それぞれが関連しあう取り組みを行っています。



学部/大学院一貫の体系的科目の提供
アントレプレナーシップ教育とMOT教育などの融合

現代ニーズへ対応したアントレプレナーシップ研究・教育法の研究
（新興国ビジネス・社会的起業等）

分野融合と多様性の確保
（学内部局と相互連携し、教育の企画・実施）

グローバル性の重視
（世界の主要大学等と連携し、国際的な教育の実施）

プラクティカル、産学連携
（双方向参加型・体験型・実践的教育の実施）

新しい価値創造にチャレンジするグローバルリーダーを育成します。

沿革

- 1996 ● ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー（VBL）設立 ※QRECの前身
- 1997 ● 全学プロジェクト チャレンジ＆クリエイション開始
- 2006 ● 九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・プログラム（QREP）開始
- 2010/12 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター設立（QREC前身VBLを改組）
- 2011/4 ● 16科目の正規講義を開講　令和2年度現在、32科目まで拡大
- 2013/6 ● 平成25年度科学技術白書にQREC教育が掲載
- 2013/9 ● アントレプレナーシップ教育に関する3日間の国際ワークショップ（IWEE）開催
- 2014/8 ● アールト大学との連携協定締結
  - ● 文部科学省のグローバルアントレプレナーシップ育成促進事業（EDGEプログラム）に採択（平成26～28年度）
  - ● 海外へのビジネスプランコンペへの参加支援制度開始（グローバル・チャレンジ＆クリエイション（G.C&C））
- 2014/11 ● 第9回ニッポン新事業創出大賞「支援部門」最優秀賞の経済産業大臣賞を受賞　経済産業大臣賞を受賞
- 2015/9 ● ダッカ大学との連携協定締結　● 伊都キャンパスへの移転
- 2016/1 ● QREC工房の運用開始
- 2017/4 ● 学生のプロジェクト・サークル等活動支援プレミアムメンバーズ認定制度開始

- 2017/7 ● 平成29年度文部科学省の次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）に採択

- 2018/5 ● NEDO：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構と起業家育成支援相互協力締結
- 2018/8 ● チャルマース工科大学と連携協定締結
- 2019/3 ● センター5号館、6号館へ移転（学生利用設備の拡充）
- 2020/7 ● 内閣府のスタートアップエコシステム拠点形成事業に採択（福岡市他との共同事業）

- 2016 ● C&C2016 採択プロジェクト 起業
  ◉日本風洞製作所
  ◉株式会社糸島ジビエ研究所
- 2018/1 ● C&C2017 採択プロジェクト 起業
  ◉メドメイン株式会社（九大起業部からの起業第1号）
- 2019/8 ● C&C2019 採択プロジェクト 起業
  ◉株式会社nanoFreaks

QRECのコア教員

■→専門分野

センター長 高田 仁（教授）
■産学連携マネジメント、技術経営(MOT)、アントレプレナーシップ

副センター長 五十嵐伸吾（教授）
■アントレプレナーシップ、経営戦略論

原田 裕一（教授）
■ナノサイエンス、ナノテクノロジー、国際産学連携、技術経営

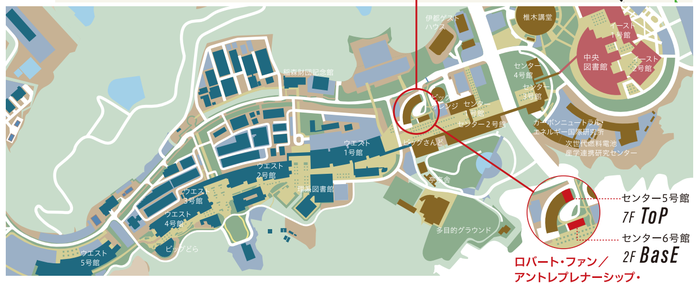
熊野 正樹（准教授）
■起業支援、ベンチャービジネス、アントレプレナーシップ、起業家教育

平井 康之（教授）
■インクルーシブデザイン、デザイン思考、生活空間デザイン

山田 裕美（講師）
■アントレプレナーシップ、スタートアップ支援・アジアビジネス

金子 晃介（准教授）
■情報科学、教育工学

アクセス



九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター
〒819-0395 福岡市西区元岡744 センター5号館 7階　Tel:092-802-6060　Fax:092-802-6065
URL:https://qrec.kyushu-u.ac.jp/　E-mail:info@qrec.kyushu-u.ac.jp

九州大学 KYUSHU UNIVERSITY

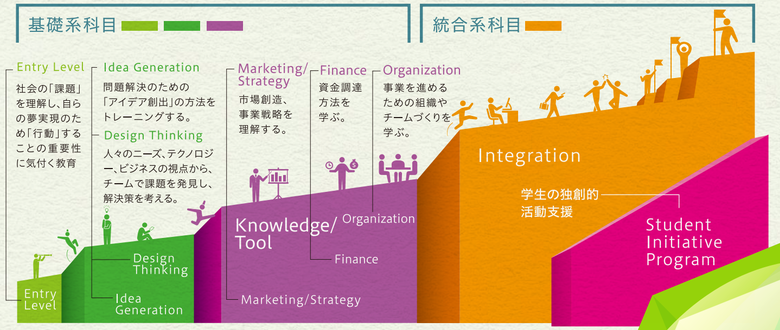
人に、
世界に、
イノベーションを。

おかげさまで10周年を迎えました。　新たな10年に向けて―。

QREC 九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター
ROBERT T. HUANG ENTREPRENEURSHIP CENTER OF KYUSHU UNIVERSITY

QREC科目の体系 ーカリキュラムー Credit

QREC科目は、全学の学生が副専攻的な位置付けで履修できます。



Motivation → 自らの「夢」を実現することや自らのアイデアで「世界を変える」楽しさに気づく教育

Knowledge/Tool → 課題解決のためのアイデアを実現する方法や知識を得る教育

Integration → 知識や方法論を理解したで、実際に実現してみる教育

学生の独創的活動支援 Noncredit

Student Initiative Program

学生の独創的活動支援として7つのプログラムを提供しています。

1. **グローバル・チャレンジ&クリエイション（G.C&C）**
   世界のリアルな価値創造経験により、グローバル性、イノベーション感覚やアントレプレナーシップを育成するため、海外のビジネスプランコンペ、技術コンペやハッカソンに応募する機会を提供します。
2. **ジャンプ・アウト・チャレンジ（ J.O.C ）**
   国内を中心に、学外のビジネスコンテスト、プロジェクトコンテストへ参加し、他流試合を経験することで自らの立ち位置を確認し、より広い視野に立ってプロジェクトを遂行する能力獲得を助けます。
3. **チャレンジ&クリエイション（C&C）**
   学生が自ら企画・計画したアイデアによって採択されたプロジェクトに、資金を提供し、実現に向け一年間活動していきます。
   ＜C&Cの課題テーマ＞
   ◉九大祭起業体験プログラム（QSHOP）◉アントレプレナーシップ・キャリアデザイン
4. **アイデア・バトル**
   学生が温めているアイデアを、潜在的なニーズや競合技術等の調査やメンターからのアドバイスを受ける事でブラッシュアップし、より現実的なプランにしていくプロジェクトです。
5. **アカデミックチャレンジ（AC）**
   九州大学院生を対象に研究助成し、学生がこの一連の実践を通じて「研究マネジメント」を習得することを狙いとしています。

❶〜❺については、右図のような系統で繋がっていくことを想定しています。
（アントレプレナーシップをもってビジネス・起業等の系統へ）

QREC科目の中でも、特に特徴的な授業をご紹介します。

EDGE-NEXT プログラム

他大学参加 **日・英実施**

テクノロジー・マーケティング・ゲーム
世界屈指のMBAプログラム仏国INSEADで開発された経営シミュレーションゲームを使用し、マーケティング、競争戦略、および投資と予算管理を実践的に学ぶ授業。

Marketing/Strategy

海外大学共同実施

グローバルPBLプログラム
デザイン思考の手法を活用し、社会課題の具体的解決策を提案するPBL方式のプログラム。

Integration

海外実施

Entrepreneurship Bootcamp
欧米の“スタートアップの聖地”でスタートアップ創業実践を体験するプログラム。起業家や投資家等によるワークショップを受講し、自らもプレゼンテーションを行う。

Integration

特色ある科目

デジタル工作入門 2回/年
3Dプリンターやレーザー加工機などのデジタル工作機械を利用して、ものづくりの演習をワークショップ形式で行う授業。

Idea Generation

新興国アントレプレナーシップ
開発途上国（新興国）の課題解決に向けたサービスや事業を創造すべく、デザイン思考の手法を活用し現地フィールドワークを踏まえた授業。

Integration

リーンスタートアップ演習
学部・大学院・社会人と混成チームを組み、フィールドワークを含めたプロジェクトを実施する中で、リーダーシップ・プロジェクトマネジメント・デザイン思考等を修得する授業。

Integration

文部科学省
平成29年度次世代アントレプレナー育成事業
（EDGE-NEXT）
IDEA コンソーシアム Mashup Program

QRECでは、学生のアイデアを具体化する実践的な場を提供しています。

EDGE-NEXT プログラム

スタートアップ支援

起業部
本気で起業したい学生が活動する大学公認の部活動。（QRECプレミアム認定制度採択）

九州大学起業部

インターンシップ体験

Multicultural Venture Life Challenge
多国籍、多様な文化、多様な専門性を持つアジア、欧米、日本の大学生チームによるPBL。スタートアップ企業でインターンシップを体験し、起業プロセスに関わる問題解決を実践。
インターンシップ先業種）IT、コンサル、公共政策など

国内外大学参加合宿

IDEA Asia Pacific Summer Camp
国内外の他大学が混成したチームでテーマに基づき、問題解決していくプロセスを学び、提案発表。

学生の起業実績

チャレンジ&クリエイション（C&C）プロジェクトに採択された彼らのプロジェクトは、プロジェクトを更に昇華させ会社設立へと至っています。

2019年度起業

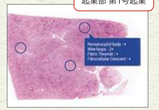
nanoFreaks
株式会社nanoFreaks
代表取締役 千葉佳祐氏
海上における海難救助要請デバイスと最高率救助システムの開発・販売

C&C2019優秀賞

2017年度起業

Medmain
メドメイン株式会社
代表取締役 飯塚 統氏
病理診断をディープラーニングを使用して早期発見する

起業部 第1号起業



2016年度起業

Fudo
日本風洞製作所
JAPAN FUDO INDUSTRY Inc.
代表取締役社長
ローン・ジョシュア氏

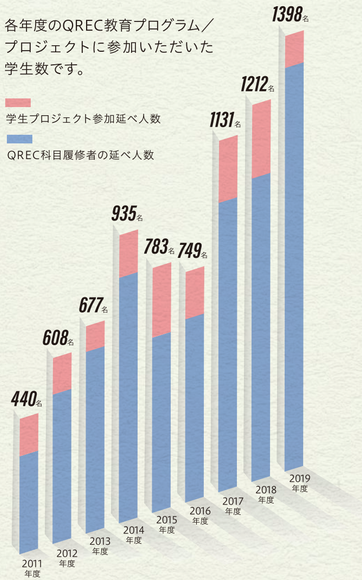
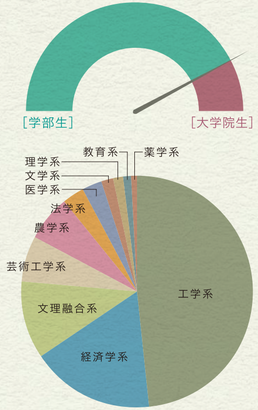
株式会社 糸島ジビエ研究所
代表取締役 西村 直人氏

研究にもアントレプレナーシップを！

研究の実用化
アカデミックチャレンジ（AC）は、将来のイノベーションに繋がる萌芽的な研究を促進するために独創性、柔軟性を発揮できる機会を提供し、実用化への第一歩へ導くプログラムです。

受講生数

各年度のQREC教育プログラム／プロジェクトに参加いただいた学生数です。



2019年 受講生所属内訳